

## 帆走指示書/ SAILING INSTRUCTION

### FORMULA KITE RACING CLASS

#### 1) 適用規則

2017-2020 セーリング競技規則(RRS)及び同附則(F)

大会実施要項(レース公示)

本帆走指示書

#### 2) 帆走指示書の変更並びに選手への通告

本帆走指示書の変更並びに選手への通告が有る場合は大会本部の公式掲示板に当確のレーススタート 20 分前迄に掲示される

#### 3) 責任の所在

本大会のレースコミッテーター及びボランティアスタッフは人員、物件に対する全ての損害の責任を負わない、出艇しスターするかしないか、あるいはレースを継続するかどうかの判断及び水上における安全管理の責任は各選手にある

#### 4) レースエリア、コース図

レース当日の最初のスタート予定時刻の 30 分前迄に公式掲示板に掲示する

トップフィニッシャーの周回所要時間の目標 15 分～最長 30 分以内のコース設定を目標とする

#### 5) 風速規定

ミニマムウィンド **6 knot/sec**, マキシマムウィンド **25 kont/sec**

#### 6) 陸上で掲揚される信号機

6.1 AP 旗(音響 2 声)レースのスタートは延期された / 降下の際(音響 1 声)

6.2 オレンジチェッカー旗(音響 1 声)間もなく予定されているレースが行われる レースエリアに向かえ

6.3 L 旗(音響 1 声)新たな選手への通告が公式掲示板に掲示された

6.4 AP 旗+A 旗(音声 2 声)スタートしていないレースを延期する本日はこれ以上レースは行わない

#### 7) 水上で掲揚される信号旗

##### 7.1 スタート信号

RB ボードクラスは **F 旗掲揚**、準備信号機は **U 旗掲揚**

予告信号 / クラス旗掲揚(音響 1 声)

スタート 5 分前

準備信号 / 準備信号旗掲揚(音響 1 声)	スタート 4 分前
準備信号旗降下(音響 1 声)	スタート 1 分前
スタート信号 クラス旗降下(音響 1 声)	スタート

## 7.2 その他の水上で掲揚される信号

7.3 AP 旗(音響 2 声)レースのスタートは延期された、降下の際は(音響 1 声)  
新たな信号は AP 旗降下後 1 分後に掲揚される

7.4 AP 旗+H 旗(音響 2 声)レースのスタートは延期された、陸上へ戻れ  
新たな信号は陸上で発せられる

7.5 N 旗(音響 3 声)スタートしたレースは中止する スタートエリアに戻れ  
降下後 1 分後に新たな予告信号が掲揚される

7.6 N 旗+H 旗(音響 3 声)レースは中止された、陸上へ戻れ 新たな信号は陸上で  
発せられる

7.7 L 旗(音響 1 声) 選手は声の届く範囲に寄れ通達事項が有る

7.8 X 旗(音声 1 声) スタートに於いてリコール(OCS)が現認された

7.9 第一代表旗(音響 2 声)スタートは”ゼネラルリコール”と成った、帆走を止めスタート  
エリアに戻り 再スタートに備えろ / 降下の際は(音響 1 声) 1 分後に新たな予告信号  
が掲揚される

## 8) スタートの規定

8.1 スタート 1 分前のスタートエリアのミニマム風速はアベレージ 6knot/sec とする。風速  
の判定はレースコミッテーターが判断する

8.2 スタート信号の 1 分前からの意図的にスピードダウンをしたりシパーし艇をストップ  
しては成らない、偶発的に沈をした場合や沈をした艇を避ける場合はこの規定に  
抵触したとは見なさない

8.3 スタートラインはスタート信号後 4 分間で消滅する、これ以降のスタートは DNS と  
判定される

## 9) フィニッシュライン

フィニッシュラインは本帆走指示書 4 項に記載されたコース図に記載される

9.1 フィニッシュラインはフィニッシュ艇に掲げる青色旗と陸上に掲げる赤色旗との見通  
しラインがフィニッシュラインとする。

## 10) タイムリミット

各レースのタイムリミットはトップ艇フィニッシュ時間より 10 分間とする

## 11) 得点(スコアリング)

トップフィニッシュ艇を 0.7 点とし以下着順がポイントと成る低得点方式でスコアリングする、DNS,DNF,DSQ,OCS,BFD,の得点は参加艇プラス 1 点とする

12) 選手の識別

参加選手は公式掲示板に公示された背番号のビブを着用し レースに参加しなければならない、着用しないままもしくは背番号が判読できない状態でレースに参加した選手は当確のレースのフィニッシュは認められず DNF としてスコアリングされる

13) 抗議(プロテスト)

レースエリアで起こったケースについて抗議しようとする選手は当確レースのフィニッシュ後速やかにレースコミッティーにその旨を伝えなければならない  
その後抗議の内容が要件を満たしているかの判定を受けて抗議として受理されるか否かの判断がプロテストコミッティーに因って判断される  
艇体間でのケースに関してはケース後速やかに相手艇に抗議の意志を伝えなければならない

14) レース数及びカットレース

今大会の**最大レース数は 24 レース**とする、**5R** レース毎に **1R** カットする。

15) ランチングエリア

公式掲示板に図示される、

16) ゼッケンを着用し海上に出廷するときは必ず陸上本部に出廷申告をする事とする。

その日のレース終了後には必ず陸上本部に帰着申告をする事とする。

17) 出廷前には必ず出廷申告書に出廷時刻サインし、帰着した時にも必ず帰着申告書に帰着時刻をサインする事。記入されてない場合は失格とする。

18) 各クラスは必ずライフジャケット、ヘルメットの着用を義務づける。